

2015 年度 学生満足度に関する調査 結果

1. 実施日 2015 年（平成 27 年）12 月 4・7・8 日

2. 対象者 全学年 128 名（休学者 1 名除く）

3. 回収者・回収率 127 名・99.2%

4. 方法

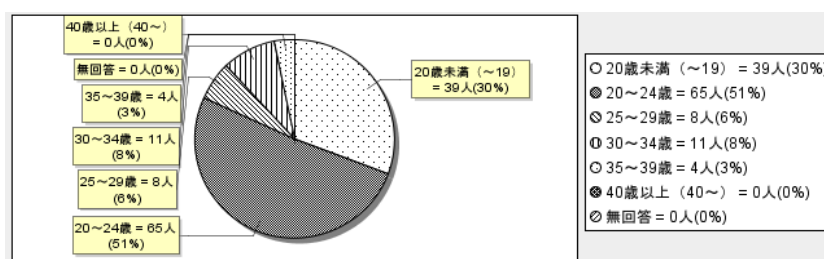
学生満足度に関する調査の目的・方法、倫理的配慮に関して書面を使用し説明を行った。本調査は正確な結果を得て、今後に活かしたいため全学生の提出をもとめた。マークシートによる調査票を作成し実施した結果、学生の調査票記載時間は 10～20 分程度であった。集計したデータは単純集計し、自由記載は類似する内容で分類した。なお、集計したデータは少数点以下を省略し提示する。

5. 背景

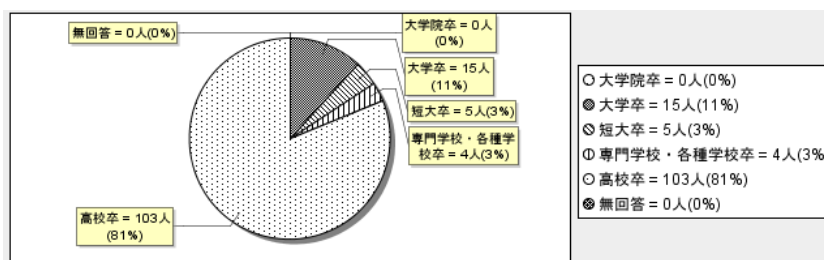
1) 学年 1 年次生 40 名（31.5%）・2 年次生 39 名（30.7%）・3 年次生 48 名（37.8%）

2) 性別 男性 18 名（14%）・女性 109 名（85%）

3) 年齢



4) 最終学歴



5) 社会人経験の有無 社会人経験 ある 22 名（17%）・ない 105 名（82%）

6) 生活形態 家族と同居 99 名（77%）・一人暮らし 27 名（21%）

7) 通学について

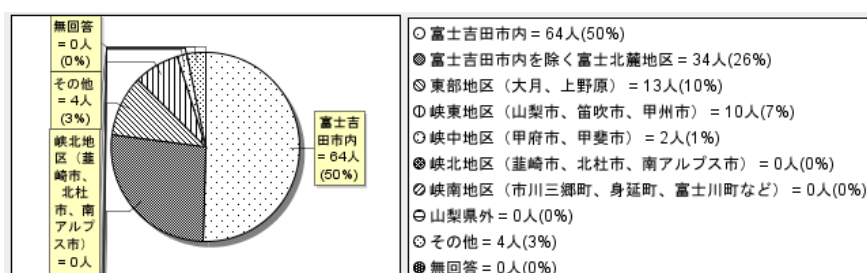
① 通学方法

徒歩	自家用車	バス	電車	その他	無回答	計
10	109	3	1	4	0	127
7%	85%	2%	0%	3%	0%	100%

② 通学にかかる時間

約 15 分以内	約 30 分	約 45 分	約 60 分	約 90 分	約 120 分以上	無回答	計
73	25	9	14	4	2	0	127
57%	19%	7%	11%	3%	1%	0%	100%

③ 通学場所



6. 学生満足度に関する調査の結果

※結果は少数点以下、省略とする。

1) 施設設備について

図1 施設の設備 満足度 (全学年)

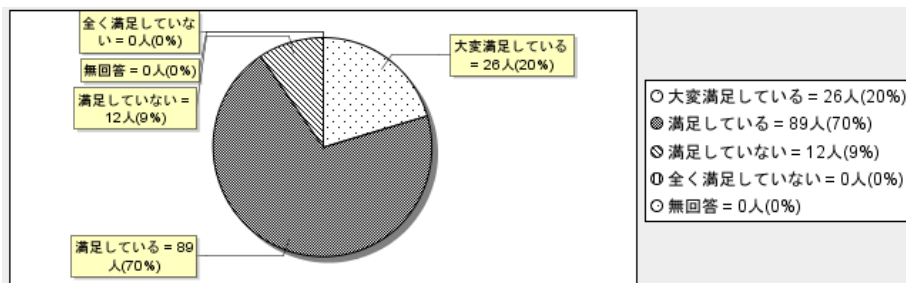


図2 夏季の施設内温度について (全学年)

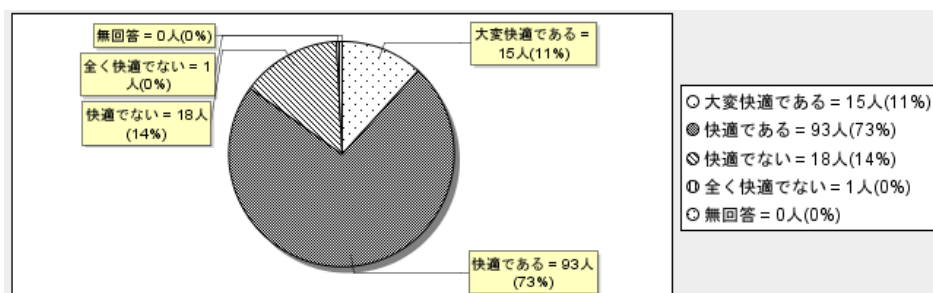


図3 冬季の施設内温度について (全学年)

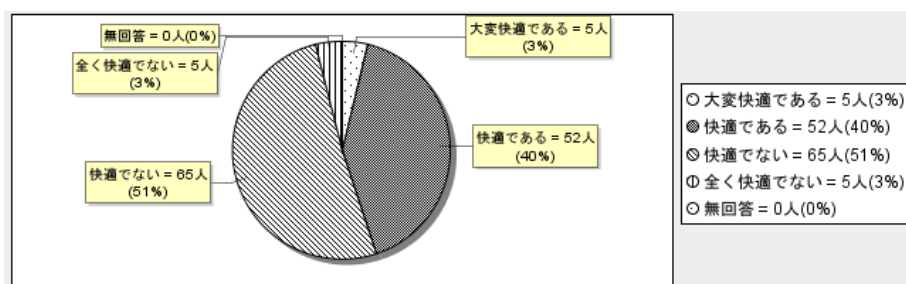
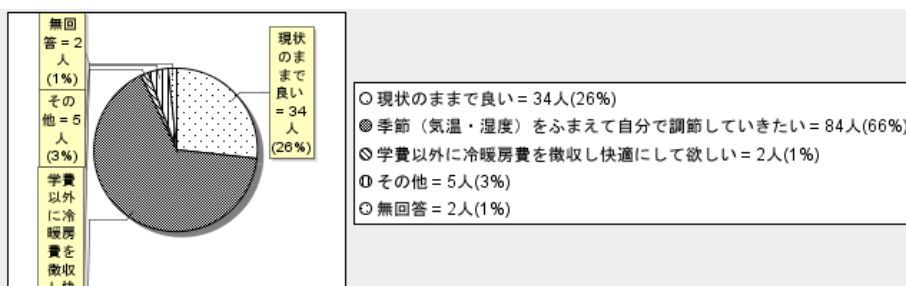


図4 施設内温度についての改善点 (複数回答可)

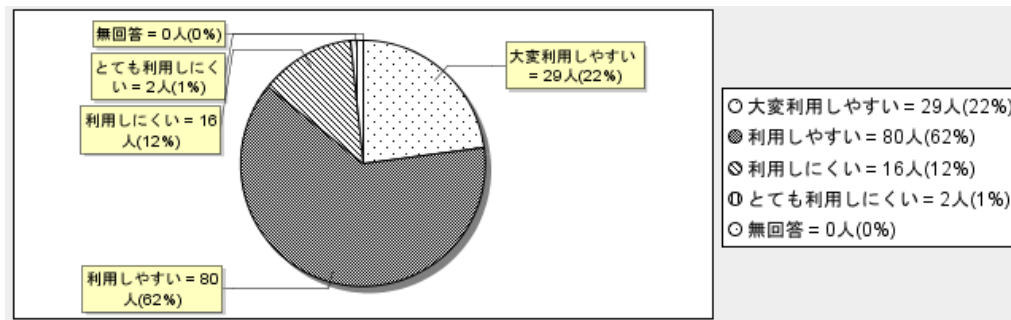


施設の設備は、「大変満足 26%」「満足 70%」(合計 90%・昨年度 86%・一昨年 61.3%)であった。満足している理由は「施設がきれい。きれいに使われている。暖房がある。学習がしやすい環境が整っている。」「教室の温度差が激しく調節が難しい。閉校時間が早い。」であった。一方、満足していない理由には、「冬の暖房が暑すぎる。駐車場が整備されていない。」の理由であった。

夏季の施設内温度は「大変快適 11%」「快適 73%」(合計 84%・昨年度 75%)、冬季の施設内温度は「大変快適 3%」「快適 40%」(合計 43%・昨年度 50%)であり、特に冬季の施設内温度に関しては快適だと答えた学生は例年通り半数だった。施設内温度の改善点については「現状のままで良い 34 名 (合計 26%・昨年度 30%)」「季節(気温・湿度)をふまえて自分で調整していきたい 84 名 (66%・昨年度 50%)」であった。

学年別では、施設の設備に「大変満足」は、1 年次生 30%、2 年次生 17%、3 年次生 14%であった。

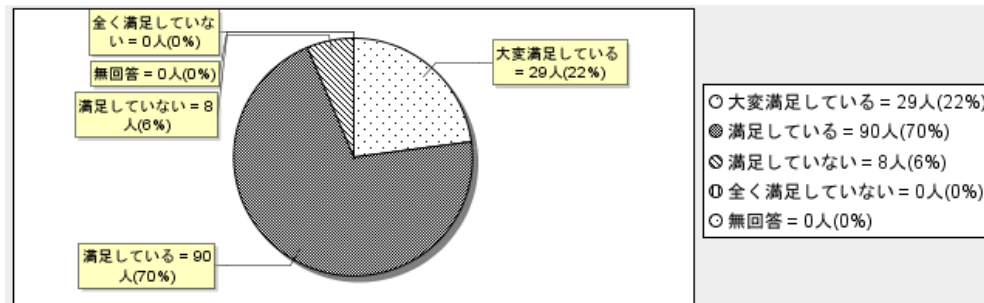
図 5 売店の利用について (全学年)



売店の利用は「大変利用しやすい 22%」「利用しやすい 62%」(合計 84%・昨年度 85%) であった。利用しやすい理由は「店員が良い人。明るく優しい、話しかけやすい。買いやすい。ものが沢山ある。」「混雑すると利用しにくい。時間の延長を希望。」であった。利用しにくい理由は「値段が高い。時間が長いと使いやすい。」などであった。

2) (全体の) カリキュラムについて

図 6 (全体の) カリキュラムの満足度 (全学年)

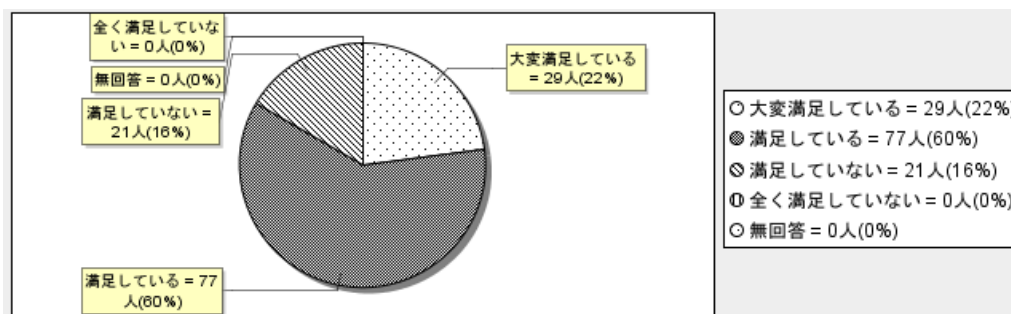


(全体の) カリキュラムについては、「大変満足 22%」「満足 70%」(合計 92%・昨年度 94%) であった。満足していない理由は、「少しハード。3 年生後期は授業を午前中に集中させてほしい。」であった。

学年別でみると、「大変満足」「満足」の合計が、1 年次生 97%、2 年次生 87%、3 年次生 95%であった。

3) 時間割について

図 7 時間割の満足度 (全学年)

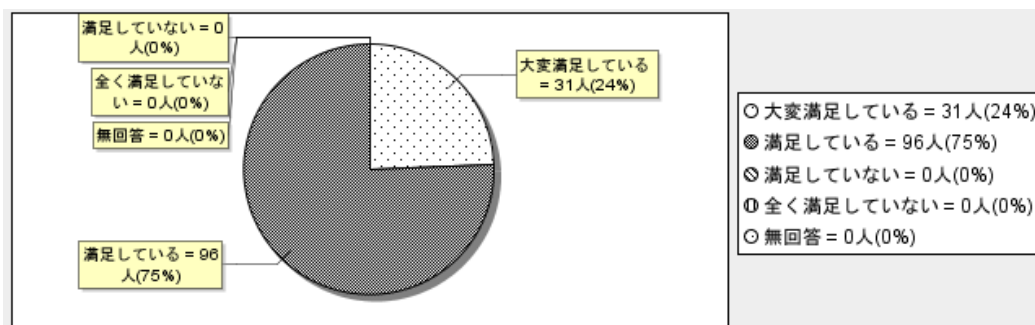


時間割については「大変満足 22%」「満足 60%」(合計 82%・昨年度 90%) であった。満足している理由は「学生のことを考えて作成してくれている」であった。満足していない理由は、「時間割の組み方(テスト・課題)できつい時がある。時間割の変更が多く、把握が大変。テストを月曜日にしてほしい。広い範囲の科目の場合、テスト後に講義があると大変。」などであった。

学年別でみると、「大変満足」「満足」とその合計は、1 年次生 30%・57% (合計 87%)、2 年次生 20%・53% (合計 83%)、3 年次生 18%・68% (合計 86%) であった。

4) 講義について

図 8 講義の満足度 (全学年)



講義は「大変満足 24%」「満足 75%」(合計 100%・昨年度 95%)であった。満足している理由は、「熱心に教えてくれる。丁寧に教えてくれる。学生のことを考えてくれる。」であった。満足していない理由は、「演習時、担当教員によって差が激しい。演習や技術テスト時、一人一人の教員の言うことが違う。」であった。学年別でみると、「大変満足」「満足」の合計は各学年 100%であり、「大変満足」は 1 年次生 30%、2 年次生 20%、3 年次生 18%であった。

分野別でみると、「基礎分野の外来講師」「専門基礎分野の外来講師」「専門分野の外来講師」「統合分野の外来講師」の講義内容・方法について「大変満足」「満足」の合計は、96～98%であった。「学内の教員」の講義内容・方法について「大変満足」「満足」の合計は 98%であった。

この分野別を学年別でみると、「基礎分野の外来講師」の講義内容・方法について「大変満足」は 1 年次生 27%、2 年次生 30%、3 年次生 43%であった。「学内の教員」の講義内容・方法について「大変満足」では 1 年次生 27%、2 年次生 35%、3 年次生 41%であった。

【講義内容・方法の満足度 (全学年)】

図 9 基礎分野の外来講師

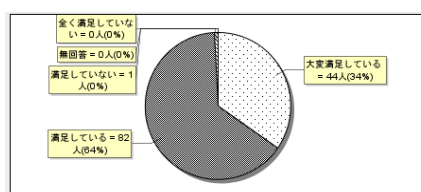


図 10 専門基礎分野の外来講師

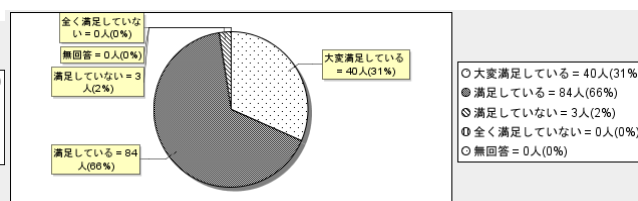


図 11 専門分野の外来講師

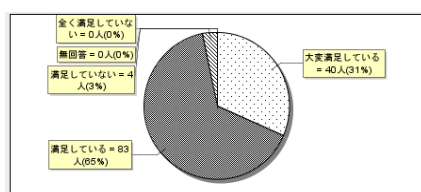


図 12 統合分野の外来講師 (2・3 年次生のみ回答 n=87)

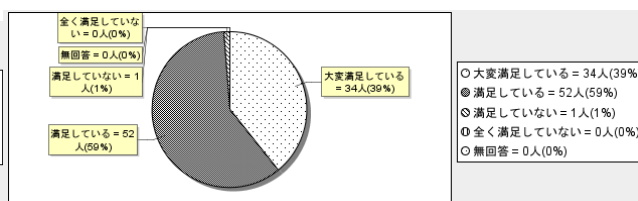
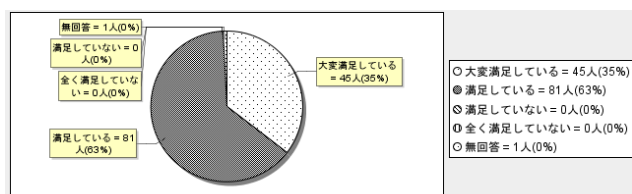


図 13 学内の教員



5) 実習について

図 14 実習の満足度（全学年）

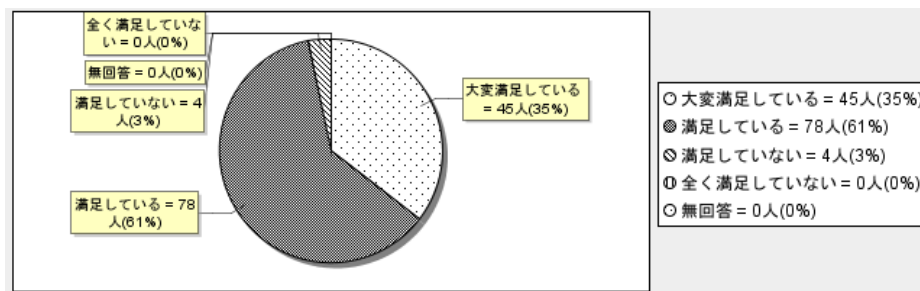
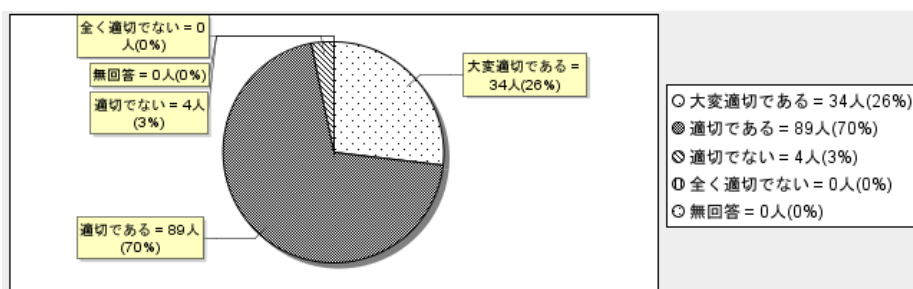


図 15 実習の体制について（全学年）



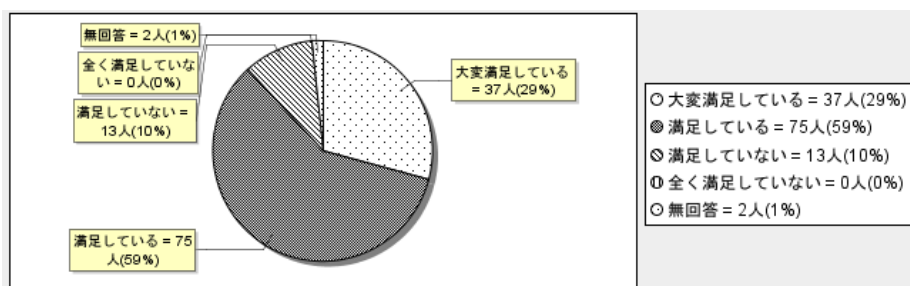
実習は「大変満足 35%」「満足 61%」（合計 96%・昨年度 93%）であった。満足している理由は「実習中で教員のサポートが大きく、とても学びが深まった。楽しくできた。」「実習病院によって実習のしやすさが違う。安定していて実習しやすい。受け入れる雰囲気良く学びが多い。」であった。満足していない理由は「先生によって差が激しい。もっと実習前に学習・練習しておけば良かった。」であった。

実習の体制は「大変適切 26%」「適切 70%」（合計 96%・昨年度 92%）であった。適切である理由は「細かく丁寧に指導してくれる。学びの深い学習になった。困ったときにすぐに相談できる。」「教員によって違うことがある。教員と指導者の意見が異なり戸惑った。グループの人数が多く、教員や指導者を待つ時間があった。」であった。

実習の満足度を学年別にみると、「大変満足」「満足」（合計）は、1 年次生 35%・57%（92%）、2 年次生 30%・66%（96%）、3 年次生 39%・60%（100%）であった。実習の指導体制では「大変満足」「満足」（合計）は、1 年次生 30%・60%（90%）、2 年次生 25%・74%（100%）、3 年次生 25%・75%（100%）であった。

6) 進路（就職・進学）支援について

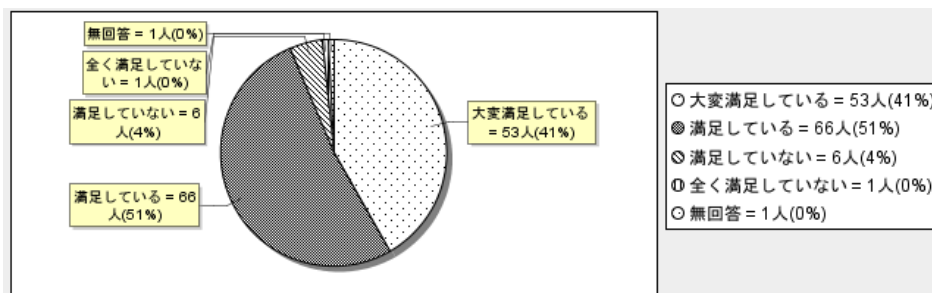
図 16 進路（就職・進学）支援の満足度（全学年）



進路支援は、「大変満足 29%」「満足 59%」（合計 88%・昨年度 90%）であった。満足している理由は「充実している。」「進路関係の話しは一切されていない。（1 年次生）詳しくわからない。」であった。満足していない理由は「進学を希望しているがよくわからないため教員の目線から教えてほしい。進路支援がよく分らなかった。」であった。学年別でみると、「大変満足」は 1 年次生 22%、2 年次生 20%、3 年次生 41%であった。

7) 奨学金支援について

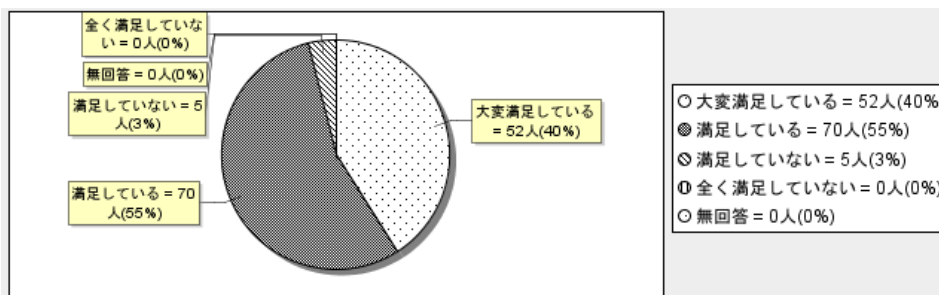
図 17 奨学金の支援の満足度（全学年）



奨学金支援は「大変満足 41%」「満足 51%」（合計 92%・昨年度 88%）であった。満足している理由は「充実している。説明があってわかりやすい。」「受けていないのでわからない。」であった。

8) 健康管理に対する支援について

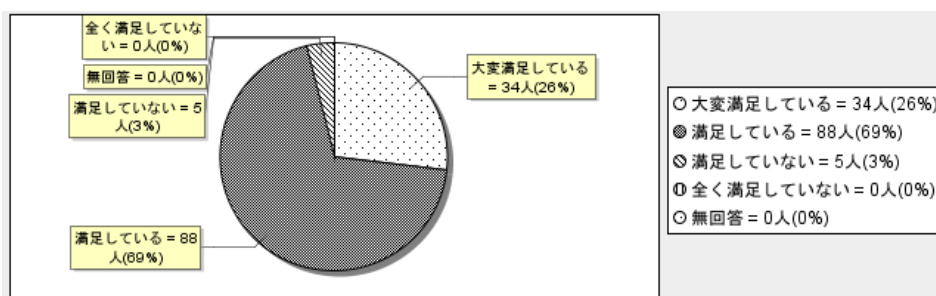
図 18 健康管理に対する支援の満足度（全学年）



健康管理に対する支援は「大変満足 40%」「満足 55%」（合計 95%）であった。満足している理由は「体重測定や検温チェックしている。体重の変動や体温チェックにて意識が高まる。教員が看護師であるため健康管理が徹底されている。」「体温チェックを毎日提出することが面倒。」であった。満足していない理由は「体調管理しづらい環境である。」であった。

9) 学習支援について

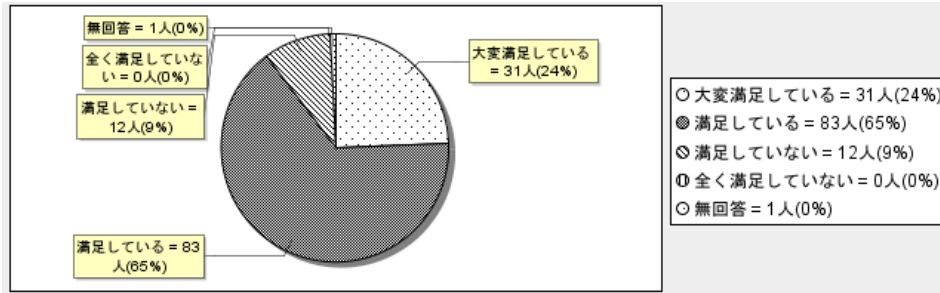
図 19 学習支援の満足度（全学年）



学習支援は「大変満足 26%」「満足 69%」（合計 95%）であった。満足している理由は「教員が褒めるのが上手で勉強を頑張る気になる。より良い学習が出来るよう支援してくれる。学習支援が整っている。」であった。満足していない理由は「勉強のことを誰に聞いていいのかわからない。」「学習担当の教員の使い方がわからない。」であった。

10) 教員の対応について

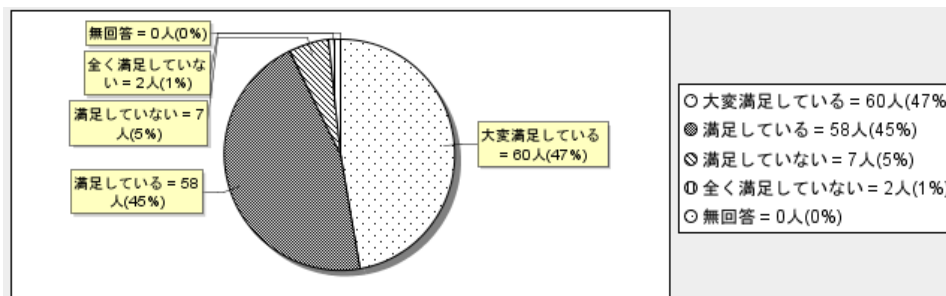
図 20 教員の対応の満足度（全学年）



教員の対応は「大変満足 24%」「満足 65%」（合計 89%・昨年度 91%）であった。満足している理由は「困ったときに相談にいくと丁寧に対応してくれる。相談や不明な点を細かく教えてくれる。17 時過ぎても対応してくれる。」「教員室に行きにくい。威圧的で怖いときがある。教員が在中か不在かわからない。」だった。満足していない理由は「人によって教えてくれる内容が違う。気分によって態度が違う。対応が威圧的なときがある。良い教員と悪い教員の差が激しすぎる。」であった。学年別でみると、「大変満足」「満足」（合計）は 1 年次生 32%・60%（92%）、2 年次生 17%・58%（72%）、3 年次生 22%・75%（97%）であった。

11) 事務職員の対応について

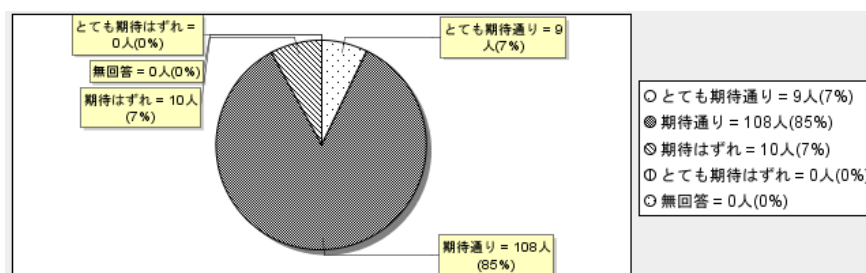
図 21 事務職員の対応の満足度（全学年）



事務職員の対応は「大変満足 47%」「満足 45%」（合計 92%・昨年度 95%）であった。満足している理由は「とても優しく接してくれる。気持ちが和らぐ。とても親切で対応してくれる。いつも優しい。17 時以降でも対応してくれる。」であった。満足していない理由は「対応が悪い。日によって態度が異なる。人によって態度をかねないでほしい。」であった。学年別でみると、「大変満足」「満足」（合計）は、1 年次生 17%・60%（77%）、2 年次生 56%・43%（100%）、3 年次生 64%・35%（100%）であった。

12) 学校生活への期待について

図 22 学校生活への期待について（全学年）



学校生活への期待は「とても期待通り 7%」「期待通り 85%」（合計 92%・昨年度 85%）であった。期待通りの理由は「大変だけど毎日充実している。学校生活は楽しい。同じ目標をもつ友人ができた。仲間との関係は良好。看護の勉強ができる。予想通りだった。」、期待はずれの理由は「想像以上に忙しい。厳しい。」であった。

7. 学校への意見・感想、要望のまとめ

【施設・設備に関するもの】

- ・閉校時間を延ばして欲しい。図書館を休日も開けて欲しい。
- ・駐車場を何とかして欲しい（砂利、コンクリート希望、照明や防犯カメラなど）。
- ・学校の備品（消耗品）の管理、発注は庶務課にやっていただきたい。
（掃除用具、ハンドソープ、加湿器のフィルター、消臭剤など）
- ・柵の間が広くて怖い
- ・暖房が効きすぎて暑い時がある、冬のトイレが寒い、図書館が寒い。
- ・教室の湿度が低いので加湿器を増やすか、もっと良いやつにして欲しい。
- ・1階トイレの照明が男女共同で消されてしまうことがあるので、別々にして欲しい
- ・便座が壊れているものがある。おとひめをつけてほしい。
- ・LTE がつながらなくて不便。
- ・男子更衣室に換気扇が欲しい。
- ・自動販売機の種類を増やして欲しい。
- ・ATM が欲しい。

【学費に関するもの】

- ・学費をできるだけ抑えて欲しい。あまり使わない教科書を買わせないで欲しい。
- ・安い学費で学ばせていただいて、ありがとうございます。
- ・学費も安いので、自分で学費を支払って学校に通うことが出来てよい。

【HPに関するもの】

- ・他大学に比べ HP が分かりにくい。
- ・受験要項に不備が多い。振込みなどが他に比べて手間がかかる
- ・合格発表の期日が明示されていないものがあつた。

【学生指導に関するもの】

- ・教員間で連携がとれていないと思う部分を感じたことがあったので、連携として欲しい。
- ・先生たちに分からない事を聞くと丁寧に教えてくださるので、分からなくて立ち止まることが少ないと思う。

【学生生活に関するもの】

- ・食事を出来る場所を増やして欲しい。
- ・虫がよく入ってくるのでなんとかして欲しい。

【カリキュラム・時間割・年間予定に関するもの】

- ・行事を学生に合わせたほうがよい。
- ・興味ないことをやれと言われる。
- ・お金を払うのだから自由が欲しい。せめて社会勉強のために思い出に残したい。

【他、感想】

- ・看護について学べる環境が整っており、とても充実している。
- ・入学できて本当によかった。勉強は大変だが毎日楽しい。
- ・国家試験の合格率は本当にすごいことだと思う。
- ・全体的に学習の体制が整っていて良い。

7. 学生からの意見・感想、要望について返答

◎ 庶務課より、学生のみなさんへ

【施設の設備】

・トイレの音姫を直してほしい。

@音が出ない等の異変がありましたらお手数ですが、庶務課までお知らせください。原因として電池切れが考えられますが、根本的な故障などで交換が必要であれば対応します。また、便座等故障していると思われるものについてもお手数ですが、庶務課までお知らせください。

・駐車場の改善をして欲しい。

@学生用駐車場については、大変ご不便をお掛けしています。駐車場は学校用地で無いため、学校独自での整備（アスファルト舗装など）が出来ません。今後も出来る範囲で改善に努めていきますので、ご理解をお願いします。

・網戸があるといい（カメムシが困る）。

@網戸につきましては、H27 年度に各教室などの窓に対して設置しました。

要望内容としますと、教室のベランダ出入りドアの箇所と認識していますが、この箇所につきましては H28 年度で対応していく予定です。なお、設置には、ドアが特殊なため施工業者等と協議をしなければなりませんので多少時間がかかることをご理解頂きますようお願いいたします。

カメムシ対策については、“カメムシ”さんと“看護学生”が共存できる平和な学校を確立できるよう、対話をもって対応して行きますのでご理解ご協力をお願いします。

・暖房が暑すぎる時がある。

@冷暖房につきましては、ご不便をお掛けして大変申し訳ありません。

本校の冷暖房設備は、一極集中型のため建物内部全体を冷暖房するシステムです。

*建物全体に暖かい空気を巡廻して暖める方式で、それプラス寒い場合などは各部屋のスイッチで切替えて更に暖房するシステムです。そのため、冬場は特に暖かい空気が上層階へ行くため、空気が溜まりやすい3階講堂や2階教室など暖かくなりすぎる傾向にあります。今までも事務所に調整を行なっていますが、今後もあらゆる方法を検討しながら快適な学校生活が送れるよう努力していきますので、ご理解のほどよろしくお願い致します。

*夏場は、網戸で快適な“高原の風”を感じながら勉学に勤しんでください。

・18 時以降も学校が開いていればもっと良い。土日の図書室開放希望。

@平日の開校時間につきましては、看護科（教務）と協議しながら検討していきます。

なお、土日の図書室開放については、施設管理上出来ませんのでご了承ください。

例：特定日限定での開校延長など（例：実習のための予習時間確保など）

・学食があればよかった。

@ご不便をお掛けして大変申し訳ありません。学食を用意することは出来ませんが、3 階売店をご利用いただくようお願い申し上げます。

・売店（購買）の時間を戻して欲しい。時間を延長して欲しい。種類を増やして欲しい。

遅い時間に行くと品切れがある。値段が高い。店員の対応が冷たい時がある。インスタントラーメンの種類を増やして欲しい。欲しい物が買えない時もある。

@売店は、業者へ委託をしていますので皆様のご要望を売店にお伝えします。

・1 階トイレの照明が男女共同で消されてしまうことがあるので、別々にして欲しい。

@学生用トイレにつきましては、設備業者と協議して改善していきたいと考えています。

(例：人感センサー式により電灯の入り切りを自動的にする、など)

・男子更衣室に換気扇が欲しい。

@ご不便をお掛けして申し訳ありません。建物の構造上換気扇の設置は出来ない可能性が高いと思われます。しかし、あらゆる方法を設備業者とも協議しながら検討して行きたいと考えておりますので、ご理解のほどよろしくお願いします。

・学校の備品（消耗品）の管理、発注は庶務課にやっていただきたい。

@消耗品については、学生さん自身が消費する物は自治会で購入しているようです。そのため。校内の全ての消耗品を学校側（庶務課）で購入管理することができませんので必要な物品が発生した場合は、自治会担当教員にご相談ください。学校側で購入をすべき消耗品については購入していきます。

・自動販売機の種類を増やして欲しい。

@自動販売機につきましては、スペースの問題で増やす事が出来ません。ご不便お掛けしますがご理解のほどよろしくお願いします。

・ATM が欲しい。

@ATM 設置には、金融機関の協力がなければ出来ません。ご不便をお掛けして申し訳ありませんがご理解のほどよろしくお願いします。なお、学校近隣では「道の駅 富士吉田」に山梨中央銀行、「富士吉田市立病院」に山梨中央銀行・都留信用組合の ATM がございますのでご利用いただくようお願いします。

【奨学金】

〈満足していない〉

・奨学金がもらえていれば、家庭で親ともめることはなかった。

@奨学金につきましては、高校在籍中や本校入学時のガイダンスなどで説明がなされていると思いますが、奨学金を受ける条件として親の所得制限などのさまざまな条件があります。今回該当にならずに家庭内でもめたとのことですが、夢の実現のためには家族の協力は不可欠です。今後も家族の協力を得ながら夢の実現のために勉学に実習に励んでください。



【事務職員の対応】

〈満足していない〉

・事務教員の対応が悪い。日により態度が異なり怖い。威圧的なときがある。

・事務職員の態度を人によって変えないでほしい。

@不快な思いをさせていたことは大変申し訳ありませんでした。決して学生さん個々によって態度を変えたり対応を変えたりすることはありません。しかし、看護学生の皆さんは看護師になられると、重篤な患者さんやわがままな患者さん、またそのご家族の方などさまざまな方に対して接していかなければなりません。この学生時代の色んな体験を糧に“人にやさしい看護師”になってください。

【HP に関するもの】

・他大学に比べ HP が分りにくい。

@HP につきましては、リニューアルは検討しておりませんが委託管理している業者とも協議しながら皆様に見て頂ける HP 作りを目指していきますので、ご理解のほどよろしくお願いします。

・受験要項に不備が多い。振込などが他に比べて手間がかかる。

@ご迷惑をお掛けして申し訳ありません。入試情報につきましては最新の注意を払いながら掲載しておりますが、不備等あった場合はお手数ですが庶務課までお知らせ頂きますようお願いいたします。また、振込に手間がかかるとの苦情ですが授業料の振込と認識してお答えします。授業料は、指定された口座より振替を行っておりますが、数件残高不足であったり口座違いであったりと、振替不能事案が発生します。その場合は、学校指定口座への直接の振込をお願いしていますので…余計な手間がかかってしまいます。ですので、授業

料等の引落に関しましては掲示版などを良くご確認頂きお互い手間のかからないようご協力をお願いします

◎ 看護科より、学生のみなさんへ

今年度も、学生満足度調査にご協力いただきありがとうございます。調査結果より、『学生生活への期待』について、全体では「とても期待通り」・「期待通り」が92%であったことは、多くの学生が忙しいカリキュラムの中でも、様々な工夫をし、学生の皆さんが自己の目標に向かって充実した学生生活を送れているのだと思い「ホット」しています。

その中で、以下の2点について、調査結果を受けた対応について挙げさせていただきます。

- 1 点目：時間割、講義、実習等のカリキュラム全般
- 2 点目：進路や学習支援および学生支援と教員の対応

1) 時間割、講義、実習等のカリキュラム全般について

①時間割

カリキュラムについては、学生の学習のしやすさや思考の積み重ねができること等を考え、3 年間の時間割を組んでいます。今回の調査では、『時間割の変更が多く、把握が大変であること』・『試験後の講義の実施が大変であること』・『テストの曜日』についての要望と意見が寄せられました。

『時間割の変更が多く、把握が大変であること』につきましては、大変ご迷惑をかけています。時間割変更につきましては、変更理由の主なものは、①講師や教員の都合 ②天候などです。

- ① につきましては、外来講師の先生は、「所属している大学や病院等の仕事との重なりが出てしまったこと（緊急手術など含む）」・「学会等の日程と重なってしまったこと」・「病気」などです。内部の教職員は、「実習との調整がつかない」・「学外の会議等との重なり」・「病気」などです。
- ② につきましては、自然相手などでなんともいかんしがたいものがあります。南岸低気圧が少しずれ、大雪等にならないよう、みんなで“念”を送りましょう。予測できるものについては、できるだけ、変更はしないよう時間割編成時に行っていきたいと思います。また、次年度は、変更用紙に理由も記載するようにしていきたいと思います。1ヶ月ごとの予定表につきましては、「混乱する」や「長期の見通しがたたない」等の弊害もあるようです。長期休み前に大きく変更するような場合は、再度時間割を渡していきたいと思います。

『試験後の講義の実施が大変であること』・『テストの曜日や時期』につきましては、効果的学習ということを考えて、カリキュラム編成時に考慮していきたいと思います。『再試験実施時間』につきましては、原則は、現在の時間帯でさせていただきたいと思います。

再試験と他の講義受講を考え、できるだけ受ける学生が不利にならないようにしていきたいと思っています。

②講義について

外来講師の先生も学内教員も皆のさまざまな成長につながるよう、工夫をしていることが今回の満足度につながったのだと思っています。皆さんから取っているアンケートの結果も踏まえ、この結果をお伝えしていきたいと思っています。

『演習や技術試験で、一人ひとりの教員の言うことがちがう』という意見が寄せられました。

事前の打ち合わせや実施後の評価打ち合わせを行い、評価に差が出ないよう心がけています。「違う意見を聞いたこと」は、自分の知識の幅の広がりにもつながりますね。また、それだけ練習していることの証明でもあります。様々な意見を聞いて、その中で、患者さんへのケアとしてどれが一番いいのか考えていけるといいですね。皆さんなら考えられます。期待しています。その上でも、判断にまよったら練習しているときに、相談してください。

テキストにつきましては「基本や原則」が載っています。その内容は絶対に理解していくことが大事です。高価なものです。自己学習にしっかり役立ててください。その姿勢が国家試験の学習方法にもつながります。

③ 実習について

今回の結果は、皆さんの実習に向かう姿勢と実習施設側の良い実習をしてほしいという思いがマッチングした結果だと思います。実習指導者の会議でも報告していきます。

2) 進路や教員の対応

① 進路支援

「進路に関する話がされていない」等の意見が寄せられました。学年の相談係りを中心に個別に相談にのることや2年生の後期からの情報提供等をしてまいりました。しかし、今後、各学年の相談係りの教員を通して、どのような視点で考えていったらよいか、数年間の傾向と対策等を、学年はじめの HR で実施していきたいと思います。また、いつでも、だれでも対応できる体制を整えていきます。気軽にご相談してください。

③ 教員の対応

教員は、実習指導等で不在になることもあり、タイムリーに相談等ができずに申し訳ありません。在室か不在等がわかるような方法を考えていきたいと思います。しかし、緊急や学年相談係りでなくとも対応できる場合も多くあります。まず、在室している教員に声をかけ、相談してください。

教員の威圧的態度や冷たい態度等については、気をつけていきたいと思います。

皆さんにも個性があるように教員にも個性があります。皆さんに少しでもよい学校生活を送って頂きたい思いは、全教員が持っています。学生の皆さんも要件がある場合、はっきりと伝えてください。「なに？」と聞かれることが無いようにお願いします。また、生活するうえでのルールは守り、注意を受けることが無いようにしてください。

